

情報源をチェック！

■情報の入手方法

災害が発生したときに身の安全を守るためには、正しい情報を知ることが大切です。箕面市では、市民に被害が及ぶような重大な災害が発生したときは、災害対策本部を設置し、**緊急情報をタッキー816（FM81.6MHz）で放送**します。

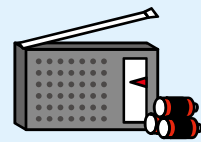
災害時の緊急情報は**タッキー816（FM81.6MHz）で繰り返しお知らせします**ので必ずお聞きください。

●日頃からラジオの周波数を FM 81.6MHz に合わせ聞こえるか確認してください。

●防災スピーカーや市の広報車からも放送しますが、風雨により内容が聞き取りにくくなる場合がありますので、ラジオでも確認してください。

災害時、頼りになるのは
ラジオだけ！

停電になるとテレビもパソコンも全く使えなくなり、電池で動くラジオだけが情報を知るための手段になります。いざという時のために、持ち運びができるラジオを必ず買っておいてください！予備の電池も準備しておきましょう！また、スマートフォンなどで、ラジオが受信できるものもあります。



その他の入手方法

●市民安全メール

登録はお済みですか？

●市民安全ツイッター

●市ホームページの緊急情報（トップページに表示）

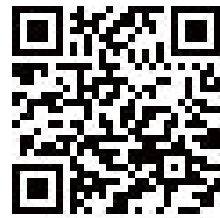
●防災スピーカー（公園などの大型スピーカー）

市民安全メール

災害時の緊急情報や防災情報などをパソコンや携帯電話にメール配信しています。
登録は右のQRコードから▶▶▶▶▶

市民安全ツイッター

アカウント：@Minoh_Anzen



■災害時に知っておきたい連絡先

●公的機関の連絡先

機関名	電話番号
箕面市災害対策本部（直通）	072-724-5000

●緊急時の電話回線

119：消防 → 火事、救急、救助の通報

110：警察 → 交通事故、事件の通報

■家族の約束を書き込もう！

ハザードマップで最寄りの避難所などを確認し、家族の約束事を書き込んでおきましょう！

●我が家の避難所はどこですか？

避難所	
-----	--

●離ればなれになったら？

集合場所	
------	--

※避難所に集合でもOK！

家族と連絡がとれなくなったら…？

災害用伝言ダイヤル

伝言の入れ方 171+1+ 自宅の電話番号 ※市外局番から 伝言を入れる

伝言の聞き方 171+2+ 自宅の電話番号 ※市外局番から 伝言が聞ける

録音時間は1伝言あたり30秒まで／伝言の保存期間はサービス提供終了まで

ハザードマップに関するお問い合わせ先

箕面市総務部 水防・土砂災害対策推進室 電話：072-724-6767 / 市民安全政策室 電話：072-724-6750



新稲地区ため池ハザードマップ

外に出ないで！2階に上がってください！

浸水想定区域内では、外に出る方がかえって危険で、外に出ず2階に上がる方が安全です

このマップは、新稲地区の大規模なため池が大雨等で決壊した場合に想定される浸水区域や浸水深、対処に必要な情報等を取りまとめたものです。いざという時に落ち着いて対処できるよう、家族や地域で話し合いを行いましょう。（本ハザードマップに掲載していないため池については、貯水量が少なく危険性も低いと考えられます）

■浸水深別の行動

「浸水深と対処方法（下表）」を参考にとるべき行動を事前に確認してください。

事前の確認を！

ため池決壊の要因



大雨

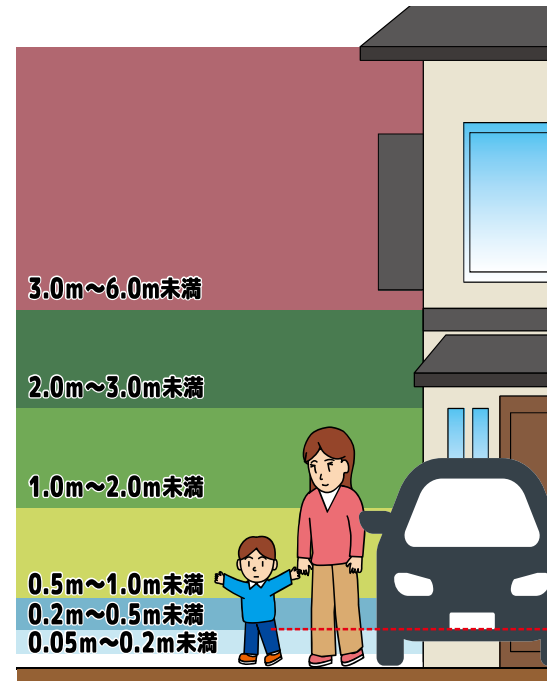
集中豪雨や長雨によって、ため池の水位が上昇すると、ため池決壊の危険性が高まります。



地震

大地震では、堤防に亀裂や漏水が生じ、決壊する危険性が高まります。

浸水深と目安



浸水深と対処方法

浸水深	浸水の目安	対処方法
3.0m～6.0m 未満	2階床下から2階天井まで浸水	避難所に避難してください (この浸水深の水が来る建物はありません)
2.0m～3.0m 未満	1階床上浸水	2階に上がってください ※1階建ての場合は、避難所に避難するか近くの建物の2階に上がってください。
1.0m～2.0m 未満		
0.5m～1.0m 未満		
0.2m～0.5m 未満	1階床下浸水	自宅内で安全を確認し、床上まで水が来そうな場合は、念のため2階に上がってください ※1階建ての場合は、避難所に避難するか近くの建物の2階に上がってください。
0.05m～0.2m 未満	子どものくるぶしから大人の膝まで浸水	※車の移動限界は約0.2mです。 ※マンション等で3階以上にお住まいの方は、自宅内で安全を確認してください。

氾濫シミュレーションの条件

以下の条件によりシミュレーションを行い、浸水想定区域を表示しています。

- ①決壊時のため池は満水とし、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
- ②このハザードマップで表示している浸水想定区域は、おおむね浸水5cm以上の被害が想定される範囲を表示しています。

このマップは、いざという時の行動の参考となるもので、浸水による災害や被害の発生範囲は確定したものではありません。



- 自宅の外にいる場合は、すぐに高い所に逃げるか、間に合わない場合は、水が流れる方向と直角な道を通り、速やかに浸水想定区域の外に出ましょう。
- ため池直下にある建物は急に水が来る恐れがあります。2階に上がるのが遅れた場合も柱につかまる等の対処をしましょう。
- 水位はすぐに下がります。水位が下がったら自宅周辺の被害の状況把握につとめましょう。

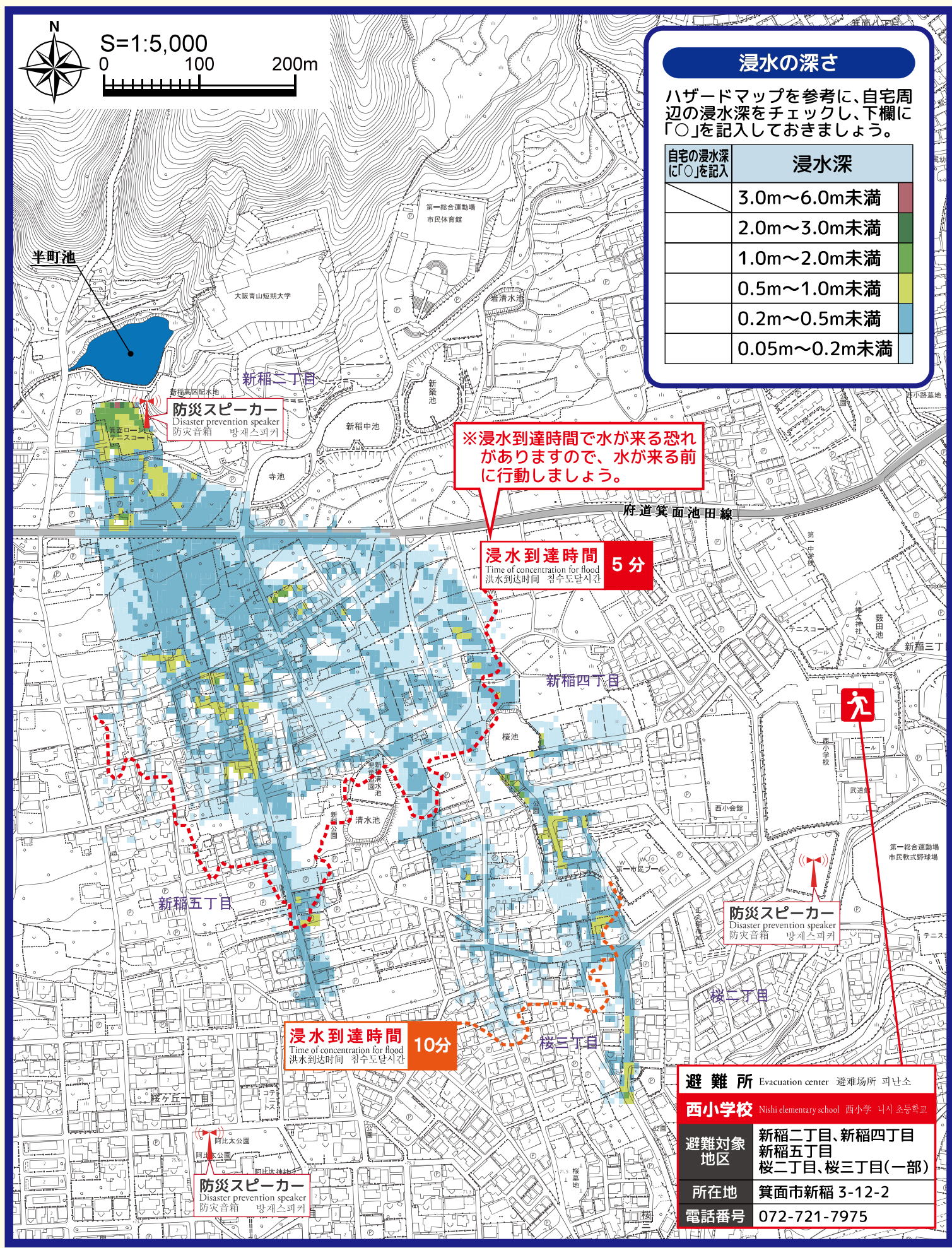
緊急時の連絡先

箕面市災害対策本部
072-724-5000
(直通)

はんじょいけ

① 半町池ハザードマップ

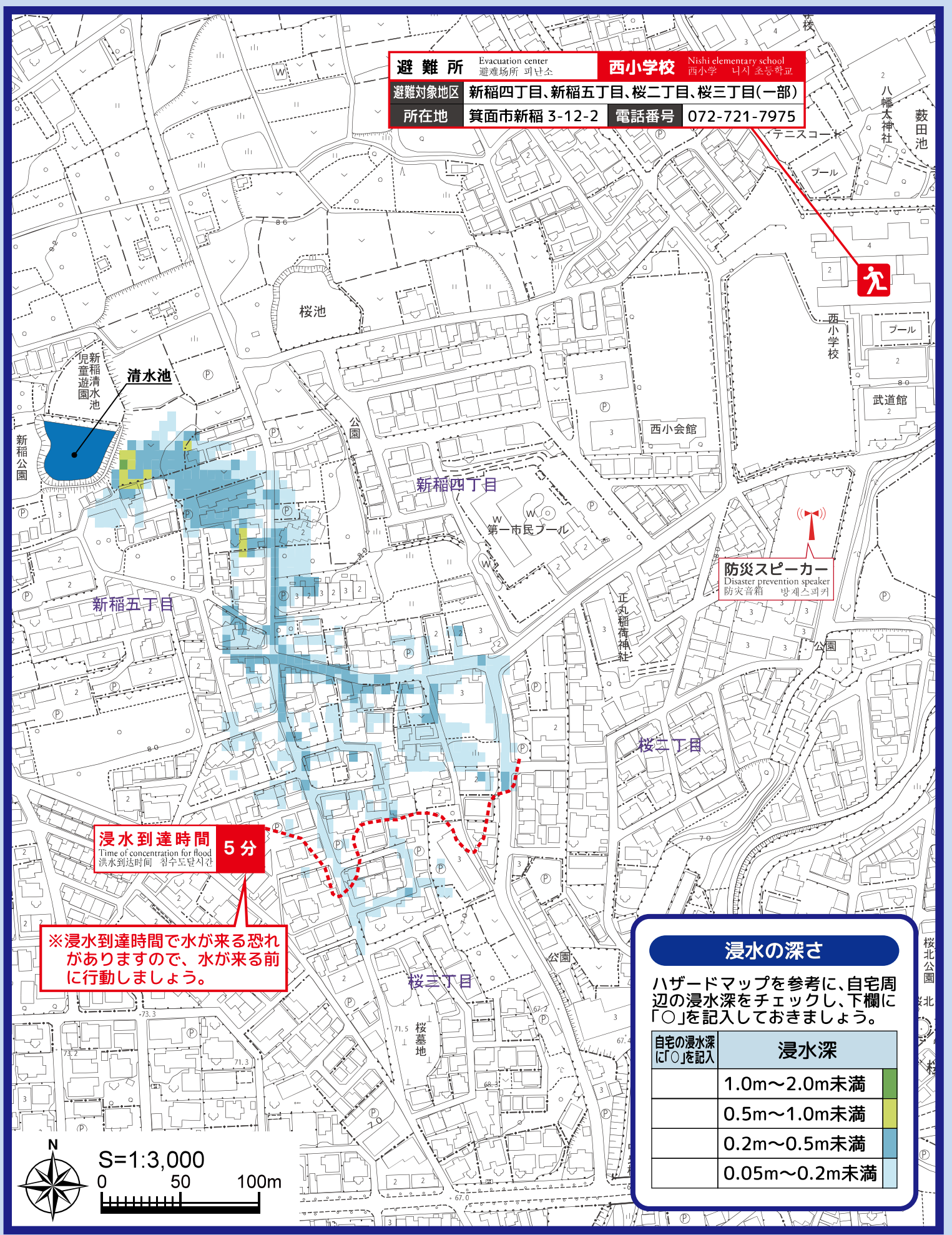
●ため池の貯水量：18,500m³ ▶▶ 25m プールおよそ 51 杯分に相当します(プールの大きさは[25m×12m×1.2m]として計算しています)



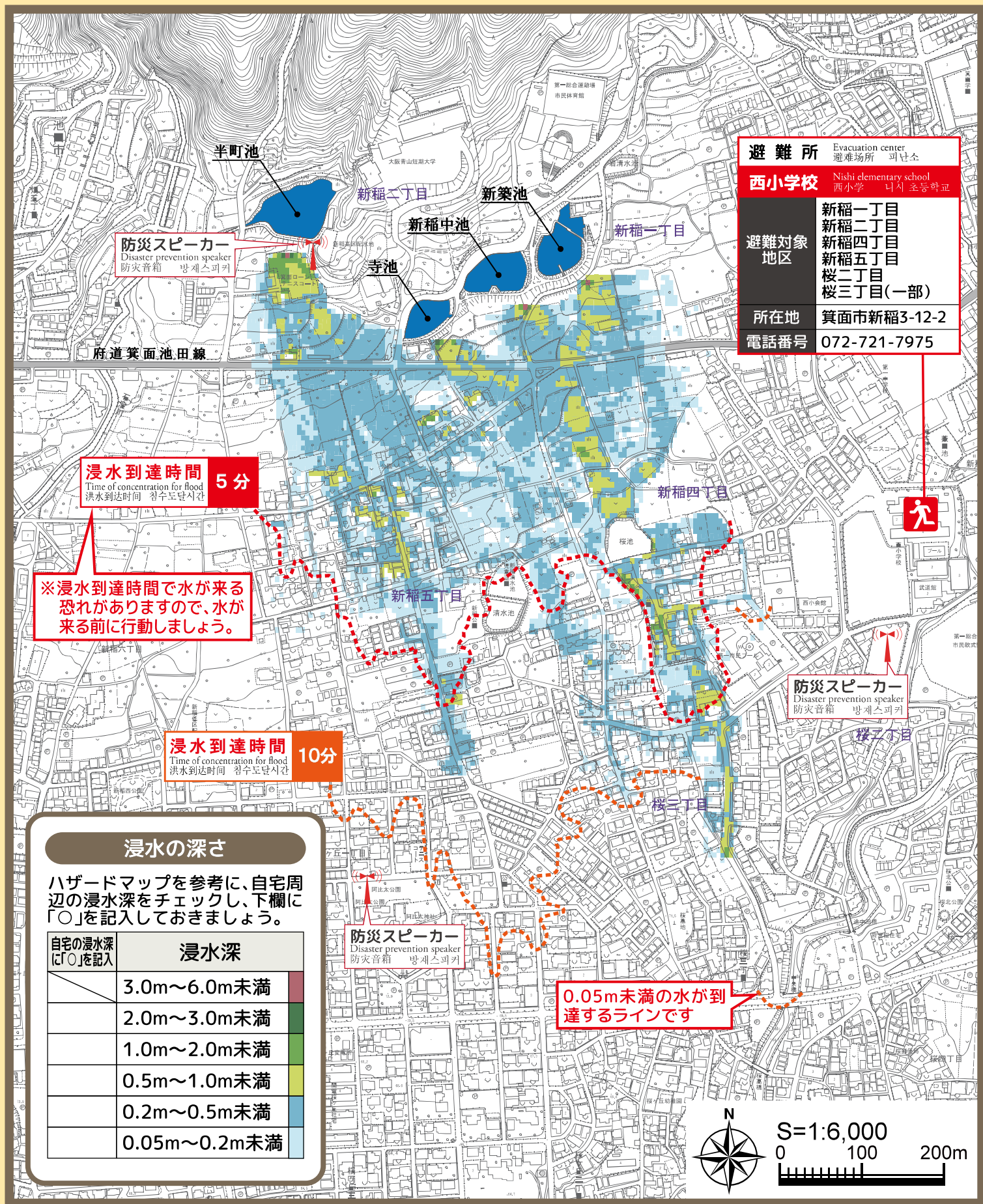
しみずいけ

⑤ 清水池ハザードマップ

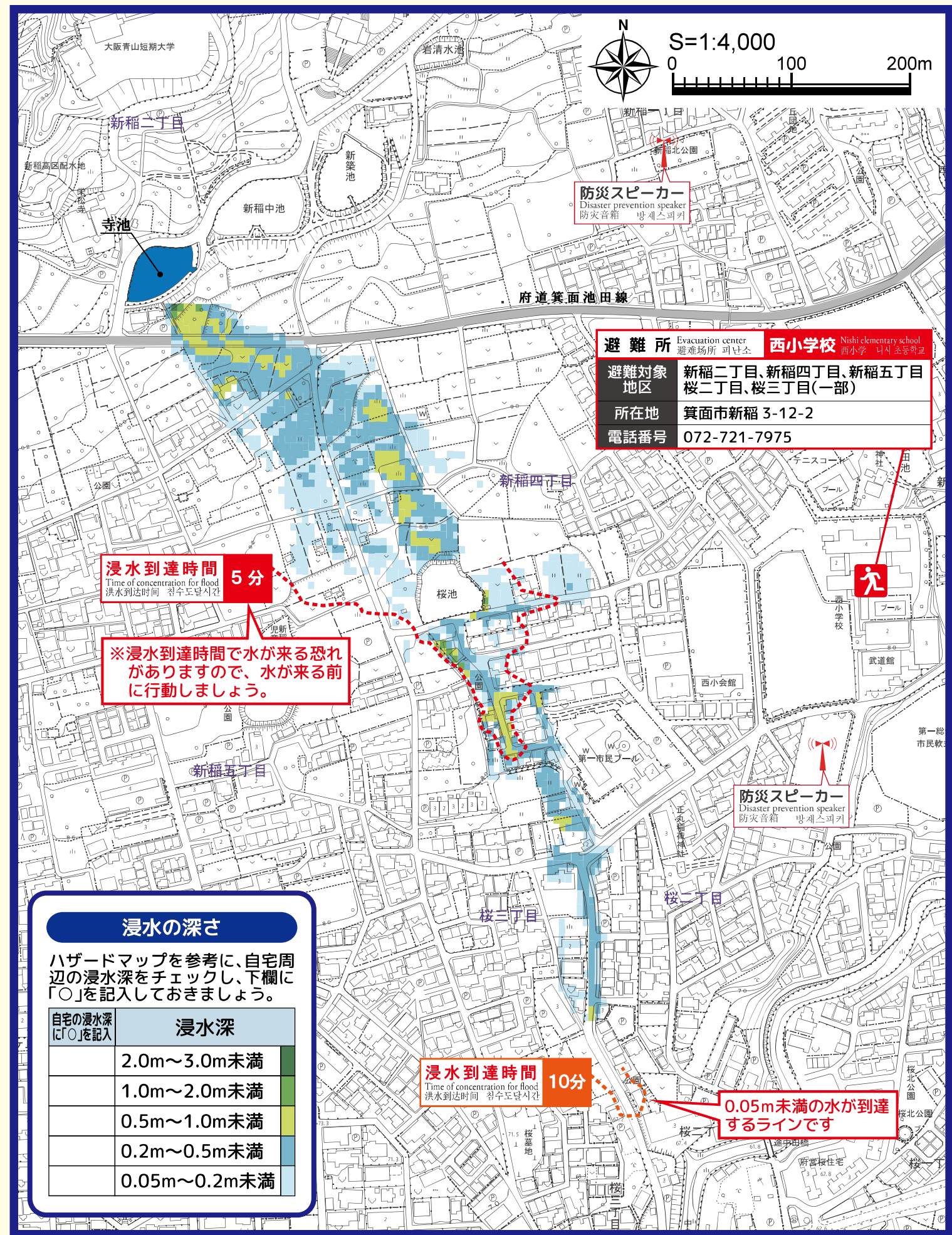
●ため池の貯水量：2,200m³ ▶▶ 25mプールおよそ 6 杯分に相当します(プールの大きさは[25m×12m×1.2m]として計算しています)



このマップは、前ページまでの4つの池(半町池、寺池、新稲中池、新築池)のいずれかが決壊した場合、あなたの自宅が最大でどの程度浸水する可能性があるかを1枚にまとめて表示したものです。(4つの池を同時決壊させたものではありません。)どの池が決壊したか分からないときは、このマップで浸水深、浸水到達時間を確認し、速やかに行動してください。

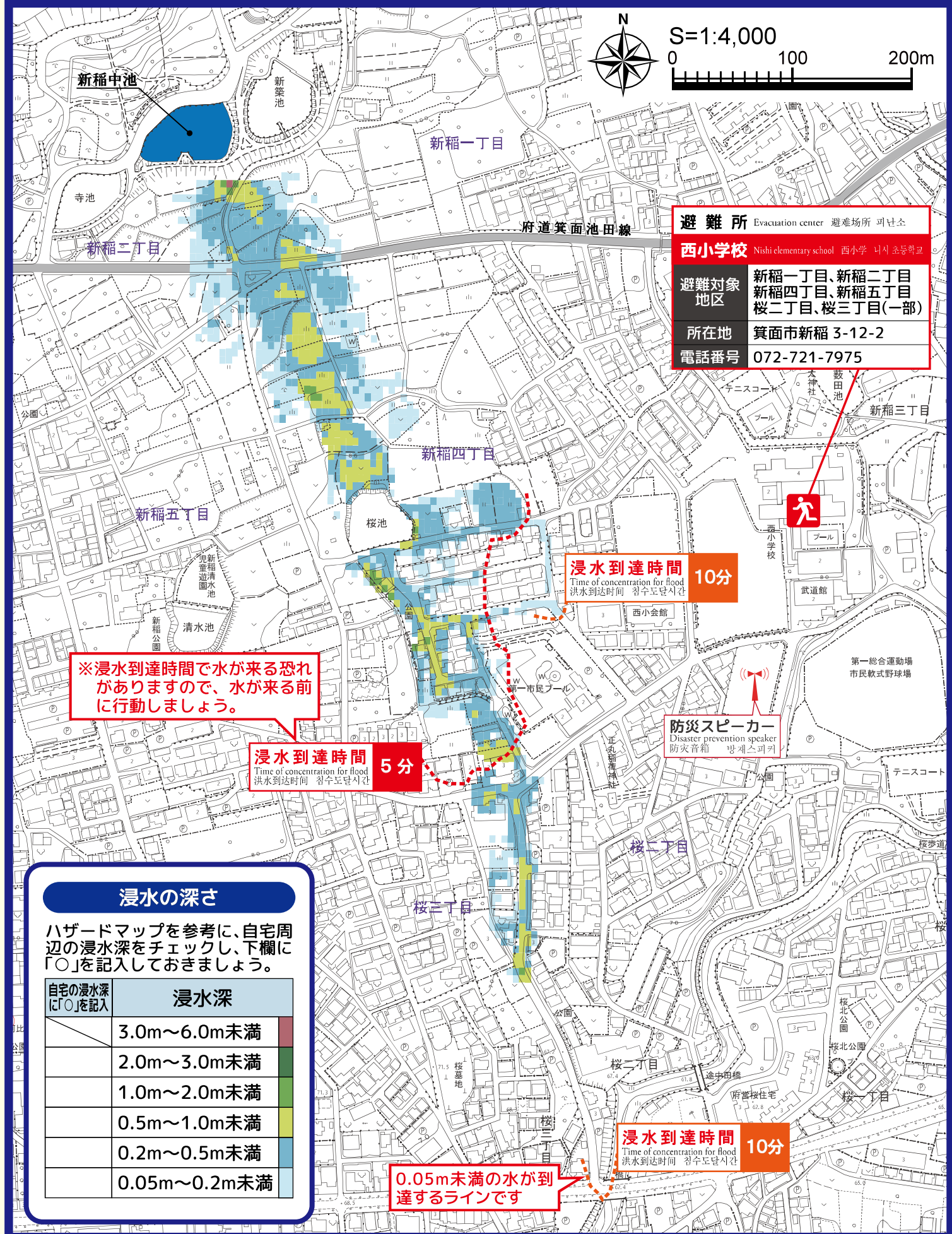


●**ため池の貯水量**：6,900m³▶▶▶ 25mプールおよそ19杯分に相当します(プールの大きさは【25m×12m×1.2m】として計算しています)



③ 新稲中池ハザードマップ

●ため池の貯水量：8,300m³ ➡ 25mプールおよそ23杯分に相当します(プールの大きさは[25m×12m×1.2m]として計算しています)



④ 新築池ハザードマップ

●ため池の貯水量：9,800m³ ➡ 25mプールおよそ27杯分に相当します(プールの大きさは[25m×12m×1.2m]として計算しています)

